

令和2年11月12日(木)～11月25日(水)
「女性に対する暴力をなくす運動」期間の
パネル展を行いました。



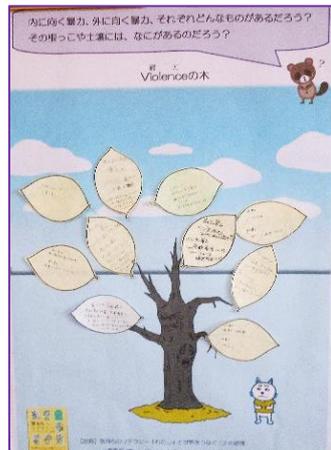
運動期間中、ガールスカウト宮崎県第13団にご協力を頂き、
都城市役所ロビーの市民サロンにてパネル展を開催しました。



都城市男女共同参画センターでは、生徒・学生の声「私たちの思い」集を作成しました。この生徒・学生の声は、ガールスカウト宮崎県第13団、22団のレンジャーの皆さんが、「性の別による違和感」について学校などで思いを募ってくださった声です。都城市には、現状に甘んじることなく、問題意識を持ち、主体的に生きようとする若い世代の姿がここにあります。ホームページにも掲載していますので、ぜひご一読ください。パネル展では、生徒・学生の声をツリーの飾りにして展示しました。



暴力は自分の感情の向く方向によって、「外に向く暴力」と「内(自分)に向く暴力」に分かれます。暴力は人それぞれ違いますので、今回、来場者に自分が思う暴力を葉っぱに書いてもらい、暴力の木を作って行きました。思いを寄せてくださり、ありがとうございました。



【外に向く暴力】

- たたく/ける
- 言葉の暴力
- 体を触られる
- モラルハラスメント
- DV
- 身体的暴力
- 悪口を言われる
- 偏見
- 無視

【内に向く暴力】

- リストカット
- 頭痛がするのにマラソンを走る
- 依存症
- 自分を責めること
- 自分を(に)構わなくなることも
- 過激なダイエット
- 閉じこもり
- 暴飲暴食



- 育ってきた家庭環境で大きく変わります 未来将来の子ども達の為にあいさつ
あー明るく いーいつでも さー一生に つー続ける の実行で大きく狂う事はないと思います
- いまだに、女のくせにと言動を抑制されることが多いです。早く時代が変わりますように。

【パープルリボン】
パープルは女性に対する暴力根絶のシンボルカラーです